

今後の進め方

1. 全体の進め方（別添1）

- 「1. 設計条件及び評価判断基準」に当たる再処理施設及び廃棄物管理施設の入力地震動の策定を優先して説明。
- 上記と並行して、「2. 具体的な設備等の設計」（「2-1：システム設計、構造設計等」、「2-2：解析・評価等」）として整理すべき事項等の整理、具体的な構造設計等の説明を実施。MOX 燃料加工施設を例として、構造設計等として説明すべき内容等の説明方針、設備の構造等の類似性を踏まえた類型化及び代表による構造設計の説明等の整理を進め、再処理施設及び廃棄物管理施設へも展開。
- 「1. 設計条件及び評価判断基準」の入力地震動の策定に係る結果を踏まえ、設計用地震力（FRS等）、耐震計算等を行い、それらを「2-2：解析・評価等」の方針を踏まえた計算結果等の説明に当たる「3-2：評価判断基準等との照合」で引き渡し、説明を実施。（ここに至るまでの説明事項は、上記項目で対応）
- 共通12による「2. 具体的な設備等の設計」の整理結果を申請書の構成等を踏まえた00資料に反映し、申請書全体としての構成等の確認を行う。その後申請書への反映を実施。

2. 今後の審査会合での説明方針

- 1. を踏まえ至近での審査会合での説明の進め方としては、以下のとおり考えている。
 - 次回審査会合
 - ・ **1. 設計条件及び評価判断基準**：「残りの追加調査結果の整理と分析結果の説明」「敷地地盤の特徴をとらえた地下構造」の説明（全グループ）
 - ・ **2. 具体的な設備等の設計（2-2：解析・評価等）**：「MOX説明グループ1（評価）」の説明
 - 次々回審査会合
 - ・ **1. 設計条件及び評価判断基準**：「基本地盤モデル作成に必要な検討項目・検討方針および検討の結果」「基本地盤モデルの作成結果」
 - 次々々回審査会合
 - ・ **1. 設計条件及び評価判断基準**：「基本地盤モデルによる入力地震動の算定結果」
 - ・ **2. 具体的な設備等の設計（2-1：システム設計、構造設計等）**：「再処理、廃棄物管理の説明グループ1（構造）」、「MOX説明グループ2（構造）」
 - その後（準備整い次第）の審査会合
 - ・「再処理、廃棄物管理の説明グループ2（構造）」、「MOX説明グループ2（評価）」等に係る構造設計等の説明を順次実施

3. 各活動の実施状況及び当面の進め方

3.1 具体的な設備等の設計（共通12）に係る進め方

- 「2. 今後の審査会合での説明方針」を達成するため、これまで「具体的な設備等の設計（共通12）」を作成する前準備として複数のタスクを進めてきたが、一定の整理が出来てきたことから再処理、廃棄物管理の説明グループ1に係る共通12の作成のフェーズに移行する。至近の対応が必要な事項の対応は以下のとおり。
- なお、説明グループ2以降の説明グループの設定に係る説明すべき項目の整理や説明グループ2に係る「設計項目」の整理等は継続して実施していく。
- 各説明グループに関連する条文等の説明対象に対する責任体制（グループ取り纏め、条文等の説明対

応者) を明確にし、ヒアリングでの説明を行う等、ヒアリング体制の見直しを実施。

● 「2. 具体的な設備等の設計 (2-1 : システム設計、構造設計等)」

◆ 再処理、廃棄物管理 説明グループ1 (構造) に係る構造設計等の説明

- ✓ 代表選定の考え方(説明パターン毎の代表設定)、DB/SA の設計項目の整理等を踏まえ、説明グループ1に係る構造設計等の作成を1月末目標に行う。
- ✓ 上記作業として、①36条の資料2に飛ばし先のDB基本設計方針No.及び紐づける内容を整理、②①の整理結果を踏まえて、8条の資料2に紐づけ元の36条の基本設計方針を展開、③DB/SAを考慮した代表の設定を行っているものの、以下の整理に時間を要し、当初予定よりも遅れている状況。22日の週前半には説明グループ1に必要な資料2及び資料3に展開するための代表設定を完了させることを目標とし、その後資料3における代表とした設備等の具体的な設計に係る資料に展開していく。
 - ◇ 個別タスク「SA要求事項の整理」で整理したマトリクス表では関係するDBの要求事項を広く紐づけ先を整理したため、SA、DBの要求事項を考慮した具体の紐づけ内容の整理
 - ◇ 外的事象を考慮して屋外の可搬SA設備を建屋の外壁から100m離隔距離を確保した場所に保管する設計(位置的分散)の8条等への紐づけ先
 - ◇ 常設SA設備はDB設備と位置的分散を図る設計、接続口は複数ルートを踏まえて自然現象、人為事象等を考慮し建屋内に分散して設置する設計(位置的分散)の8条等への紐づけ先

● 「2. 具体的な設備等の設計 (2-2 : 解析・評価等)」

◆ MOX 説明グループ1 (評価) に関連する共通12 資料4の説明

- ✓ 構造設計等を踏まえた解析・評価等に関する整理方針等を踏まえたMOX 説明グループ1に関連する解析・評価等の説明を行う。(1/12提出 1/18ヒア、1/24提出 1/29ヒア)
- ✓ 上記(1/24提出)において、再処理の「評価」に係る項目の抽出等を合わせて示す。

※構造設計等と解析・評価に係る説明グループの関係を別添1及び別紙に示す。

3. 2 耐震関係(入力地震動の策定)の進め方

「2. 今後の審査会合での説明方針」を達成するため、以下の項目についての検討を進める。

<追加検討事項>

● ① 残りの追加調査結果の整理と分析結果(信頼性の確認含む)

+② 取得データに基づく「敷地地盤の特徴をとらえた地下構造」の整理(全Gr)

A. 岩盤物性

追加調査(PS検層、単位体積重量測定)を反映した全Grのデータの整理・分析結果

B. 岩盤非線形

追加調査(単位体積重量測定)を反映した岩盤物性に基づく非線形化の影響分析結果

C. 岩盤部減衰

・岩石コアを用いた減衰定数の測定結果(データ取得済み、有識者との議論踏まえ分析見直し中)

・S波検層データの傾向分析

→各Grの傾向、中央/西側/東側の括りの他データとの傾向比較、中央/西/東間の傾向比較

・各手法により得られたデータの物理的な意味合い・データの信頼区間を踏まえた「敷地地盤の特徴をとらえた地下構造」としての減衰定数の検討

→観測記録シミュレーション解析などを実施の上考察

D. 表層物性

・追加調査、埋め戻し土の速度データ追加取得結果を踏まえた分析結果

Z. 11/29、12/5、12/12 ヒア及び 12/18 会合のコメントを踏まえた検討・資料修正

- ③ 設計に用いる地盤モデル（基本地盤モデル）を作成するために必要な検討項目及び検討方針
- ④ 設計に用いる地盤モデル（基本地盤モデル）の作成及び入力地震動の算定結果

<資料提出・ヒアリング>

●耐震建物 08

- ◆ ① ② (B 岩盤非線形の解析結果の一部と C の岩石コア試験結果は除く)

⇒1/18 資料提出、1/23 ヒア

- ◆ B 岩盤非線形の解析結果の一部と C の岩石コア試験結果追記版

⇒1/25 資料提出、1/26 ヒア

- ◆ ③ ④ + 1/23 及び次回会合反映

⇒2/B に計画

●会合説明資料案

- ◆ 構成案 1/18 提出、1/19 ヒア

(1/23 の耐震建物 08 ヒアまでにもう一度提出するかどうかは今後検討)

- ◆ 資料案 1/25 提出、1/26 ヒア

1/29 提出、1/30 ヒア

1/31 提出、2/1 ヒア

以 上

1. 設計条件及び評価判断基準

2. 具体的な設備等の設計

3. 具体的な設備等の設計と評価判断基準との照合

【2-1：システム設計、構造設計等】

【3-1：設計要求等との照合】

- ・ 共通12の目的、共通12における具体的な設備等の設計に係る全体像等
- ・ MOX説明グループ1を例とした共通12各資料での記載事項の整理
- ・ 設計説明分類・説明グループの設定、要求事項を踏まえた構造設計等と解析・評価等での説明事項の仕分け、DB/SAの共通事項の整理等（溢水、竜巻等）

共通12（資料1～3）、個別補足説明資料

00資料への反映（別紙1、別紙4、別紙5等）

【2-2：解析・評価等】

【3-2：評価判断基準等との照合】

- ・ 資料4における説明ロジックの整理（（設工認 計算（評価）方針、計算書（評価書）との紐づけ等）
- ・ MOX説明グループ1を例とした共通12での記載事項の整理

申請書不備に係る原因、対策

申請書への反映

(2-2) 共通12（資料4）、計算（評価）方針等
(3-2) 計算書（評価書）、個別補足説明資料

00資料への反映（別紙1、別紙4、別紙5等）

※計算結果を反映

入力地震動の策定

- ・ 敷地の特徴をとらえた地下構造の検討
- ・ 基本地盤モデルの設定
- ・ 入力地震動の策定

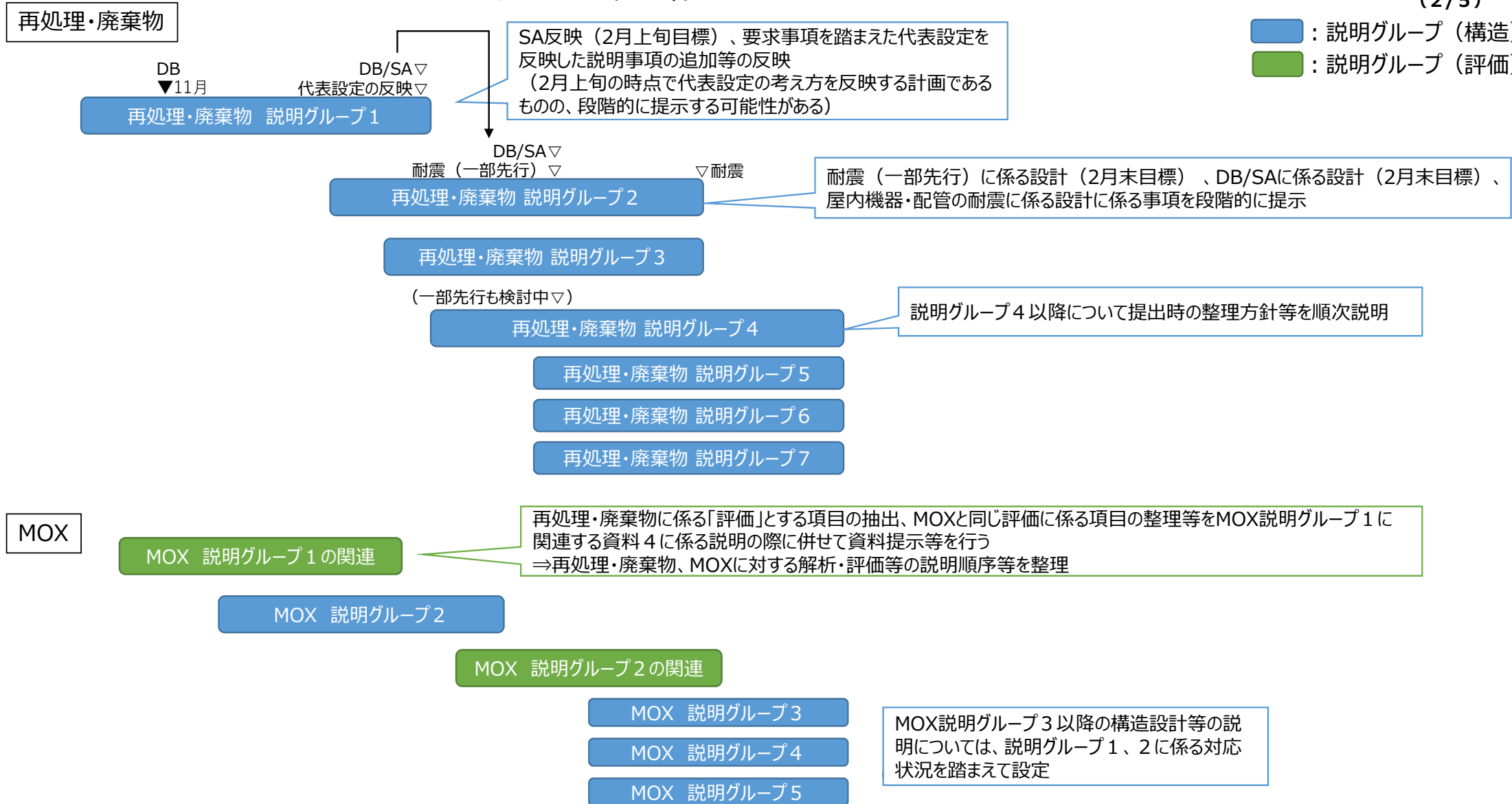
設計用地震力（FRS等）、耐震計算

- ・ 入力地震動の設定結果を踏まえた設計用地震力（FRS等）の評価
- ・ 設計用地震力に基づく建屋、機器等の耐震計算等の実施

共通 1 2 の社内作成の進め方

(2/5)

■ : 説明グループ (構造)
■ : 説明グループ (評価)



構造設計等と解析・評価に係る説明グループの関係 (MOX 第2回申請)

| 条文 | 2. 具体的な設備等の設計、3. 具体的な設備等の設計と評価判断基準との照合 | | |
|--|---|---|---|
| | 2-1: システム設計、構造設計等、 3-1: 設計要求等との照合 | | 2-2: 解析、評価等、 3-2: 評価判断基準等との照合 |
| 第4条 核燃料物質の臨界防止 | 説明グループ3 (構造) 【(構4-1)臨界計算に係る運搬・製品容器の構造、形状、[(構4-2)]単一ユニット管理(質量管理)、[(構4-3)]単一ユニット管理(形状寸法管理)、[(構4-4)]ラック/ピット/棚の複数ユニットの構造設計】 | | 説明グループ3 (評価) 【臨界評価 (単一ユニット、複数ユニット) (構4-1,2,3,4)】 |
| 第5条、第26条 地盤 第6条、第27条 地震による損傷の防止 | 説明グループ1 (構造) 【(構6/27-1)有限要素モデル: グローブボックス、B及びCクラスの設計方針】、[(構6/27-2)質点系モデル: ファン、標準支持間隔: 配管・ダクト・ダンパ】 | 説明グループ3 (構造) 【土木構造物(洞道)の設計※】、[(構6/27-3)構築物(排気筒)の波及影響] ※MOXの第2回申請の洞道は、Bクラスの施設であることから、構造設計において評価の前提となる設計方針を示し、対応する評価項目は設定しない。 | 説明グループ5 (構造) 【(構6/27-4)常設耐震重要重大事故等対処設備、常設耐震重要重大事故等対処設備以外】 ※第2回申請の常設重大事故等対処設備(換気設備)はDB/SA兼用であるため、常設重大事故等対処設備に係る基本設計方針を受けて展開する構造設計は説明グループ1の換気設備の構造設計と同様である。 |
| 第8条 外部からの衝撃による損傷の防止 | 説明グループ2 (構造) 【防護対象施設の配置】、[(構8-1)換気設備の竜巻の構造強度設計(竜巻防護対象施設、波及的影響を及ぼし得る施設)]、【換気系のばい煙等の建屋内侵入防止、避雷設計等】 補足: 外竜巻05 (構造強度評価における評価対象部位の選定)、外竜巻22 (建屋内の施設で外気と繋がっている竜巻防護対象施設の竜巻の影響を考慮する施設)、外火山06 (フィルタの性能等)、外火山07 (給気設備、非管理区域換気空調設備及び非常用発電機の防食処理)、外火山11 (絶縁低下に対する設計)、外他03 (落雷に対する外部事象防護対象施設への影響)、外他06 (換気設備における給気加熱) | | 説明グループ1 (評価) 【耐震評価 (機器: 有限要素, 質点系) (構6/27-1,-2)】、【耐震評価 (配管系: 標準支持間隔) (構6/27-2)】 ※臨界の変位・変形に係る許容限界の設定については、(構4-4)を踏まえ説明グループ3で追加する。 |
| 第10条 閉じ込め | 説明グループ1 (構造) 【(構10-1)閉じ込め機能】、[(構10-2)漏えい液受皿の漏えい拡大防止]、【容器落下】、【負圧維持に係る換気設計※】 補足: 閉込02 (オープンポートボックス等の開口部) ※23条にて展開 | 説明グループ3 (構造) 【(構10-3)閉じ込め機能 (グローブボックス以外)】、[(構10-4)施設外漏えい防止堰の漏えい拡大防止] | 説明グループ2 (評価) 【竜巻に係る強度評価 (竜巻防護対象施設) (構8-1)】、【竜巻に係る強度評価 (波及的影響を及ぼし得る施設) (構8-1)】 補足: 外竜巻21 (換気空調設備の強度評価の代表性) |
| 第11条、第29条 火災 | 説明グループ2 (構造) 【(構11/29-1)消火設備】、【火災区域貫通部の延焼防止対策(ダンパ)】、【消火を支援するダンパ】、【火災区域貫通部の焼防止対策(シャッタ)】等 補足: 火防1-1 (火災防護上重要な機器等)、火防1-2 (火災区域の配置を明示した図面)、火防2-1~2-7 (発生防止対策)、火防3-2 (グローブボックス内の感知方法) ~3-5 (固定式消火設備を設置する火災区域又は火災区画)、火防3-8 (消火栓及び固定式ガス消火設備の消火剤必要量) ~3-10 (グローブボックス内火災の対処に使用するダンパの動作原理)、火防4-1 (火災の影響軽減のための系統分離対策)、火防4-3 (中央制御室等制御盤内の系統分離)、火防4-4 (制御室等の火災の影響軽減対策)、火防4-9 (影響軽減対策における火災耐久試験結果の詳細)、火防5-1 (火災防護計画に定め管理する事項) | 説明グループ3 (構造) 【ドレン系統の煙流入等】、【洞道の火災区域・火災区画】 | 説明グループ3 (評価) 【液体の放射性物質の漏えい防止に係る評価 (漏えい液受皿、施設外漏えい防止堰) (構10-2,-4)】 ※本対象は説明グループ3を説明対象とするが、説明グループ1で構造設計等の説明対象とした漏えい液受皿に係る範囲について説明 補足: 閉込03 (液体の放射性物質の漏えい防止に係る評価条件) |

<解説>2-1と2-2の紐付を記載。

<解説>個別補足資料番号を記載

<解説> 2-2の中で評価結果を、別の評価のインプットにする場合も紐付を記載。文頭に番号をつけている評価の結果を受けて、文末に番号を付けている評価を実施。

構造設計等と解析・評価に係る説明グループの関係 (MOX 第2回申請)

| 条文 | 2. 具体的な設備等の設計、3. 具体的な設備等の設計と評価判断基準との照合 | | |
|---------------------|--|---|--|
| | 2-1: システム設計、構造設計等、 3-1: 設計要求等との照合 | | 2-2: 解析、評価等、 3-2: 評価判断基準等との照合 |
| 第12条 溢水 | <p>説明グループ3 (構造) 【洞道の地下水の流入が生じ難い構造】、【防護対象施設の機能喪失高さ】、【溢水により安全機能を損なわない構造】</p> <p>補足: 溢水40 (評価対象外とする溢水防護対象設備の考え方)、溢水42 (機能喪失高さ)、溢水43 (分割申請の各申請で示す設計方針)</p> | | |
| 第14条 安全機能を有する施設 | <p>説明グループ1 (構造) 【内部発生飛散物】、【地下階への設置】</p> <p>補足: 安有09 (内部発生飛散物に対する設計における考慮事項と対策の考え方)</p> | <p>説明グループ3 (構造) 【共用に伴う負圧管理等】</p> <p>【(構14-1)分析済液処理に係る系統構成】</p> <p>補足: 安有07 (共用施設)</p> | <p>説明グループ4 (構造) 【その他加工施設の構成】、【施設共通方針】</p> <p>補足: 安有01 (環境条件における機器の健全性評価の手法)、安有03 (施設の適合性)</p> <p>※ユーティリティ系の設備等の構造設計等を示すこととし、評価に紐づく事項はない。</p> |
| 第15条、第31条 材料及び構造 | <p>説明グループ3 (構造) 【(構15/31-1)構造計算で示す設備、設計方針で示す設備】</p> <p>補足: 材構03 (類型化の分類)、材構04 (腐食代の設計の基本方針)、材構05 (高圧ガス保安法の取り扱い)</p> | | |
| 第16条 搬送設備 | <p>説明グループ1 (構造) 【(構16-1)落下、転倒防止等】</p> <p>補足: 搬送01 (搬送設備の適合範囲及び容量の評価)</p> | | |
| 第17条 核燃料物質の貯蔵施設 | <p>説明グループ1 (構造) 【(構17-1)崩壊熱除去に配慮した構造】、【(構17-2)貯蔵施設の換気】</p> | <p>説明グループ3 (構造) 【(構17-3)貯蔵能力等】</p> <p>補足: 貯蔵01 (貯蔵施設のグローブボックス等における熱除去のための考慮)</p> | <p>説明グループ3 (評価) 【[評17-A]貯蔵設備の崩壊熱除去に必要な換気風量の評価(構17-2,-3)】、【貯蔵設備の除熱評価(構17-1,-2,-3, 評20-A)】、【貯蔵設備の最大貯蔵能力の設定根拠(構17-3)】</p> |

構造設計等と解析・評価に係る説明グループの関係 (MOX 第2回申請)

| 条文 | 2. 具体的な設備等の設計、3. 具体的な設備等の設計と評価判断基準との照合 | |
|------------------------|--|--|
| | 2-1: システム設計、構造設計等、 3-1: 設計要求等との照合 | 2-2: 解析、評価等、 3-2: 評価判断基準等との照合 |
| 第18条 警報設備等 | 説明グループ2 (構造) 【自動回路に係る設計】 | 説明グループ4 (構造) 【(構18-1)警報に係る設計】 補足: 警報01 (警報設備等に関する警報動作範囲) |
| 第20条 廃棄施設 | 説明グループ1 (構造) 【(構20-1)気体廃棄の設計】 | 説明グループ3 (構造) 【(構20-2)液体廃棄の設計】 |
| 第21条 核燃料物資等による汚染の防止 | 説明グループ3 (構造) 【洞道の塗装】 | — |
| 第22条 遮蔽 | 説明グループ4 (構造) 【(構22-1)遮蔽体の設計】 | 説明グループ4 (評価) 【遮蔽に係る線量率評価(構22-1)】 補足: 遮蔽03 (計算条件及び計算モデルの設定) |
| 第23条 換気設備 | 説明グループ1 (構造) 【(構23-1)換気設備の設計※】 ※10条の負圧維持に係る換気設計も含めて展開。 | 説明グループ1 (評価) 【[評23-A]グローブボックス等、オープンポートボックス及びフード並びに工程室及び建屋の負圧維持等に必要な換気風量の評価(構23-1, 構10-1,-3)】 補足: 閉込02 (オープンポートボックス等の開口部) ※空室循環設備の基準地震動Ssの経路維持評価は、説明グループ1の第6条、第27条の【耐震評価(機器:有限要素, 質点系)】、【耐震評価(配管系:標準支持間隔)】で合わせて説明する。 |
| 第30条 重大事故等対処設備 | 説明グループ5 (構造) 【(重事30-1)健全性、1.2Ss等】、 【外部放出抑制、代替グローブボックス排気の設計】 | 説明グループ5 (評価) 【耐震評価(機器:有限要素, 質点系)(構6/27-1,-2,-4,重事30-1)】、 【耐震評価(配管系:標準支持間隔)(構6/27-2,-4,重事30-1)】 |
| 第33条 閉じ込める機能の喪失 | 補足: 重事03 (重大事故等対処設備の適合性), 重事04 (環境条件における機器の健全性評価の手法), 重事05 (環境条件の設定), 重事06 (主要な重大事故等対処設備一覧表), 重事07 (重大事故等対処設備の設計方針), 臨界(SA)17 (臨界事故の発生可能性) | 【耐震評価(建屋外における下位クラス施設の損傷, 転倒及び落下による上位クラス施設への影響:建物・構築物)(構6/27-3,-4,重事30-1)】 ※1.2Ssの耐震評価は、各評価条件がSsの評価から入力地震動が異なり、それ以外の評価条件は同様であることを説明する。 |

| 条文 | 構造設計等 | | 解析評価等 | |
|---------------------------------|-------------|---|-------------|---|
| 第4条 核燃料物質の臨界防止 | 説明グループ3（構造） | 【(構4-1)臨界計算に係る運搬・製品容器の構造、形状】 【(構4-2)単一ユニット管理(質量管理)】 【(構4-3)単一ユニット管理(形状寸法管理)】 【(構4-4)ラック/ピット/棚の複数ユニットの構造設計】 | 説明グループ3（評価） | 【臨界評価（単一ユニット、複数ユニット）(構4-1,2,3,4)】 |
| 第5条、第26条 地盤、第6条、第27条 地震による損傷の防止 | 説明グループ1（構造） | 【(構6/27-1)有限要素モデル：グローブボックス、B及びCクラス的设计方針】 【(構6/27-2)質点系モデル：ファン、標準支持間隔：配管・ダクト・ダンパ】 | 説明グループ1（評価） | 【耐震評価（機器：有限要素、質点系）(構6/27-1,-2)】、【耐震評価（配管系：標準支持間隔）(構6/27-2)】 ※臨界の変位・変形に係る許容限界の設定については、(構4-4)を踏まえ説明グループ3で追加 |
| | 説明グループ3（構造） | 【(構6/27-3)構築物(排気筒)の波及影響】 | 説明グループ3（評価） | 【耐震評価(建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による上位クラス施設への影響：建物・構築物) (構6/27-3)】 |
| | 説明グループ5（構造） | 【(構6/27-4)常設耐震重要重大事故等対処設備、常設耐震重要重大事故等対処設備以外】 | 説明グループ5（評価） | 【耐震評価(建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による上位クラス施設への影響：建物・構築物) (構6/27-3)】 |
| 第8条 外部からの衝撃による損傷の防止 | 説明グループ2（構造） | 【(構8-1)換気設備の竜巻の構造強度設計（竜巻防護対象施設、波及的影響を及ぼし得る施設）】 | 説明グループ2（評価） | 【竜巻に係る強度評価（竜巻防護対象施設）(構8-1)】 【竜巻に係る強度評価（波及的影響を及ぼし得る施設）(構8-1)】 |
| 第10条 閉じ込め | 説明グループ1（構造） | 【(構10-1)閉じ込め機能】 【(構10-2)漏えい液受皿の漏えい拡大防止】 | 説明グループ3（評価） | 【液体の放射性物質の漏えい防止に係る評価（漏えい液受皿、施設外漏えい防止堰）(構10-2,-4)】 |
| 第11条、第29条 火災 | 説明グループ3（構造） | 【(構10-3)閉じ込め機能（グローブボックス以外）】 【(構10-4)施設外漏えい防止堰の漏えい拡大防止】 | 説明グループ2（評価） | 【(評11/29-A)消火剤容量に係る評価(構11/29-1)】 【容器の容量に係る設定根拠(構11/29-1,評11/29-A)】 【主配管の外径、厚さに係る設定根拠(構11/29-1)】 |
| | 説明グループ2（構造） | 【(構11/29-1)消火設備】 | 説明グループ3（評価） | 【容器の容量に係る設定根拠(構14-1)】 【ろ過装置の容量に係る設定根拠(構14-1)】 【ポンプの容量、揚程/吐出圧力に係る設定根拠(構14-1)】 【ポンプの原動機出力に係る設定根拠(構14-1)】 【主配管の外径、厚さに係る設定根拠(構14-1)】 |
| 第14条 安全機能を有する施設 | 説明グループ3（構造） | 【(構14-1)分析溶液処理に係る系統構成】 | 説明グループ3（評価） | 【強度評価(容器及び管) (構15/31-1)】 【主配管、容器、ろ過装置の最高使用圧力、最高使用温度に係る設定根拠(構15/31-1)】 |
| 第15条、第31条 材料及び構造 | 説明グループ3（構造） | 【(構15/31-1)構造計算で示す設備、設計方針で示す設備】 | 説明グループ3（評価） | 【主配管、容器、ろ過装置の最高使用圧力、最高使用温度に係る設定根拠(構15/31-1)】 |
| 第16条 搬送設備 | 説明グループ1（構造） | 【(構16-1)落下、転倒防止等】 | 説明グループ1（評価） | 【搬送設備の容量(定格荷重)の設定根拠(構16-1)】 |
| 第17条 核燃料物質の貯蔵施設 | 説明グループ1（構造） | 【(構17-1)崩壊熱除去に配慮した構造】 【(構17-2)貯蔵施設の換気】 | 説明グループ3（評価） | 【(評17-A)貯蔵設備の崩壊熱除去に必要な換気風量の評価(構17-2,-3)】 【貯蔵設備の除熱評価(構17-1,-2,-3,評20-A)】 |
| | 説明グループ3（構造） | 【(構17-3)貯蔵能力等】 | 説明グループ4（評価） | 【液体状の放射性物質の漏えい検知に係る警報動作範囲の設定根拠(構18-1)】 |
| 第18条 警報設備等 | 説明グループ4（構造） | 【(構18-1)警報に係る設計】 | 説明グループ4（評価） | 【液体状の放射性物質の漏えい検知に係る警報動作範囲の設定根拠(構18-1)】 |
| 第20条 廃棄施設 | 説明グループ1（構造） | 【(構20-1)気体廃棄の設計】 | 説明グループ3（評価） | 【(評20-A)換気設備の排風機として必要な換気風量の評価(構20-2,評17-A,評23-A)】 【容器の容量に係る設定根拠(構20-2)】 【ろ過装置の容量に係る設定根拠(構20-2)】 【ポンプの容量、揚程/吐出圧力に係る設定根拠(構20-2)】 【ファンの容量に係る設定根拠(構20-1,評20-A)】 【ファン、ポンプの原動機出力に係る設定根拠(構20-1,構20-2,評20-A)】 【主配管の外径、厚さに係る設定根拠(構20-1,構20-2,評20-A)】 |
| | 説明グループ3（構造） | 【(構20-2)液体廃棄の設計】 | | |
| | 説明グループ4（構造） | 【(構22-1)遮蔽体の設計】 | | |
| 第22条 遮蔽 | 説明グループ4（構造） | 【(構22-1)遮蔽体の設計】 | 説明グループ4（評価） | 【遮蔽に係る線量率評価(構22-1)】 |
| 第23条 換気設備 | 説明グループ1（構造） | 【(構23-1)換気設備の設計】 | 説明グループ1（評価） | 【(評23-A)グローブボックス等、オープンポートボックス及びフード並びに工程室及び建屋の負圧維持等に必要な換気風量の評価(構23-1,構10-1,-3)】 【耐震評価（機器：有限要素、質点系）(構6/27-4,重事30-1)】 【耐震評価（配管系：標準支持間隔）(構6/27-4,重事30-1)】 |
| 第30条 重大事故等対処設備 | 説明グループ5（構造） | 【(重事30-1)健全性、1.2Ss等】 | 説明グループ5（評価） | 【耐震評価(建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下による上位クラス施設への影響：建物・構築物) (構6/27-4,重事30-1)】 |
| 第33条 閉じ込める機能の喪失 | | | | |

23条へ

設工認等週間スケジュール

■：耐震 ■：共通・DB・SA ■：濃縮 ■：その他の面談/ヒアリング ■：審査会合関係

| 月日 | 1月 | | | | |
|----------------|---|---|--|--|--|
| | 15 月 | 16 火 | 17 水 | 18 木 | 19 金 |
| AM | | | 10:00～ 設計プロセスの運用改善状況に関する面談 ・設計プロセスの各段階における事業部間の差異および 差異に対する考え方の整理状況、事業変更許可申請 書記載事項の整理等 | | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) |
| PM | | 13:30～ (濃) 設工認に係る面談 ・設工認の基本設計方針に関する記載構成について | | 13:30～ (再/廃/M) 共通12に関するヒアリング ・共通12本文、参考資料 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) 資料 2、4 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) に係る 個別補足説明資料 (閉込02、搬送01、換気01) | 14:30～ (再/廃/M) 審査会合資料に係るヒアリング 【対面希望】 ・審査会合資料 (地盤関係) |
| 資料 提出 予定 | | | | ・審査会合資料 (地盤関係) (AM) ・今後の進め方 (全体の進め方等) ・耐震建物08 (一式版: 岩盤非線形データの一部と 岩石コア試験結果除く) | |
| 月日 | 1月 | | | | |
| | 22 月 | 23 火 | 24 水 | 25 木 | 26 金 |
| AM | | | 10:00～ (再/廃/M) 共通12に関するヒアリング 【対面希望】 ・MOX説明グループ1 (評価) のうち、耐震に係る部 分に係る面談 | | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) 上記ヒアリング終了後 (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング 【対面希望】 ・審査会合資料 (案) |
| PM | | 13:30～ (再/廃) 入力地震動の策定に係るヒアリング 【対面希望】 ・耐震建物08 (一式版: 岩盤非線形データの一部と 岩石コア試験結果除く) | 13:30～ 安全性向上評価に関する面談 ・安全性向上評価に係る進捗状況について | | 13:30～ (AMの続き) (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング 【対面希望】 ・審査会合資料 (案) 上記ヒアリング終了後 (再/廃) 入力地震動の策定に係るヒアリング 【対面希望】 ・耐震建物08 (岩盤非線形、岩石コア試験) |
| 資料 提出 予定 | ・安全性向上評価に係る進捗状況について | | ・共通12本文、参考資料 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) 資料 2、4 (再処理・廃棄物管理施設の評価項目の抽出 結果含む) ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) に係る 個別補足説明資料 (閉込02、搬送01、換気01、溢 水43) | ・今後の進め方 (全体の進め方等) ・審査会合資料 (案) ・耐震建物08 (岩盤非線形、岩石コア試験) | |
| 月日 | 1月/2月 | | | | |
| | 29 月 | 30 火 | 31 水 | 1 木 | 2 金 |
| AM | | 10:00～ (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング 【対面希望】 ・審査会合資料 (案) | | 10:00～ (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング 【対面希望】 ・審査会合資料 (案) | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) |
| PM | 13:30～ (再/廃/M) 共通12に関するヒアリング ・共通12本文、参考資料 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) 資料 2、4 (再処理・廃棄物管理施設の評価項目の抽出 結果含む) ・共通12 (MOX 説明グループ1 (評価)) に係る 個別補足説明資料 (閉込02、搬送01、換気01、溢 水43) | | 13:30～15:00 3Sに関する面談 ・3Sインターフェイスに係る検討の進め方 | | |
| 資料 提出 予定 | ・審査会合資料 (案) ・3Sインターフェイスに係る検討の進め方 | | ・審査会合資料 (案) | ・今後の進め方 (全体の進め方等) | ・審査会合資料 (AM) ・共通12本文、参考資料 ・(別添) 共通12 (MOX 説明グループ1) 資料 2、4 |

| 月日 | 2月 | | | | |
|--------|----------------|----|-------------------|--|--|
| | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| AM | | | | | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) |
| PM | 審査会合希望 | | | | |
| 資料提出予定 | | | | ・今後の進め方 (全体の進め方等) ・共通12本文、参考資料 ・共通12 (MOX 説明グループ1、2 (構造)) 資料1～3 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (構造)) に係る個別補足説明資料 (安有09) | |
| 月日 | 2月 | | | | |
| | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| AM | 建国記念の日 振替休日 | | | | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) |
| PM | | | | | 13:30～ (再/廃/M) 共通12に関するヒアリング ・共通12本文、参考資料 ・共通12 (MOX 説明グループ1、2 (構造)) 資料1～3 ・共通12 (MOX 説明グループ1 (構造)) に係る個別補足説明資料 (安有09) |
| 資料提出予定 | | | | ・今後の進め方 (全体の進め方等) | |
| 月日 | 2月 | | | | |
| | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| AM | | | | 10:00～ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等) | 天皇誕生日 |
| PM | | | | | |
| 資料提出予定 | | | ・今後の進め方 (全体の進め方等) | | |